

様式第1号（第2条関係）

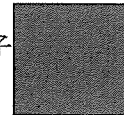
令和7年 10月 10日

恵那市長

小坂 喬峰様

（恵那市議会議長経由）

恵那市議会議員 平林 多津子



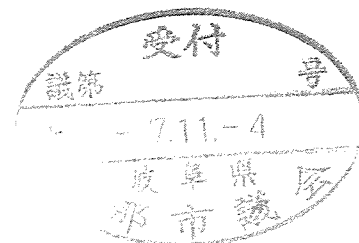
交付請求書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり請求
します。

記

政務活動費請求金額 31,500 円

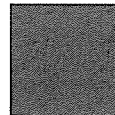
ただし、 令和7年 4月分～ 令和7年 9月分



令和7年 10 月 10 日

恵那市議会議長
鵜飼 伸幸様

恵那市議会議員 平林 多津子

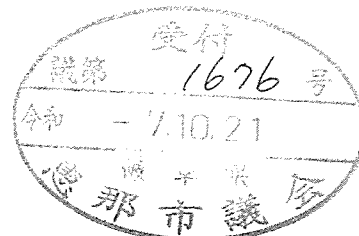


研修視察等報告書

恵那市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和7年 8月 23日 ～ 令和7年 8月 23日
- 2 研修視察先 ポートメッセなごや・コンベンションセンター3階
(コンベンションホールA)
- 3 研修視察名 第16回生活保護問題議員研修会
- 4 研修視察者 平林 多津子
- 5 概 要
地域から考える「生活保護をあたりまえの権利に」
 - ① 記念講演1 桜井啓太氏（立命館大学産業社会学部准教授）
データが語る生活保護行政の実態～自治体の運用格差とその影響
 - ② 基調報告 吉永純氏（花園大学教授）
保護基準の引き上げと生活保護の最大限活用で住民の暮らしを守る
～生活保護の最新情報から
 - ③ 報告1 田川英信氏（社会福祉士・生活保護問題対策全国会議事務局）
自治体の不適切な運用をなくす～議員活動に期待すること
 - ④ 報告2 太田伸二氏（弁護士・鈴鹿市事件の代理人）
自動車保有を変えれば生活保護行政が変わる！
 - ⑤ 記念講演2 岩永理恵氏（日本女子大学教授）
ナショナル。ミニマムとしての生活保護基準の歴史とあるべき姿
 - ⑥ 報告3 小久保哲郎氏（弁護士・いのちのとりで裁判全国アクション
事務局長）
いのちのとりで裁判弁護団・原告からの報告
 - ⑦ 取り組みの交流
地方議会での意見書採択等の取り組み交流
- 6 効 果
諸物価高騰で生活困窮者が増えている中、生活保護を求めている方も多
い。そうした方々の相談に応じるための貴重な学びとなった。



第16回 生活保護問題議員研修会まとめ

8月23日（於：ポートメッセ名古屋・コンベンションセンター）

【記念講演1】

桜井啓太さん（地方自治体職員・名古屋市立大学准教授を経て、現在立命館大学産業社会学部准教授）

「データが語る生活保護情勢の実態～自治体の運用格差とその影響」

1 生活保護行政の自治体間格差 ・生活保護情報グループについて

2 生活保護行政の民主化 ・面から点へのアクション

3 桐生市の事例 ・暴かれる桐生市の数々の違法・不適切運用の疑い

・桐生市生活保護行政の特徴

・このような行政運営は桐生市だけなのか？

4 前史としての北九州市の連続餓死

5 マップを活用した調査の好事例 ・保護率増減マップが示す実態

6 却下率 ・法定期限愛処理 ・自動車保有容認

7 通院移送費 ・扶養照会率

8 生活保護を遠ざける5つの要因 ・資産（保有預貯金） ・資産（自動車）

・扶養調査 ・スティグマ ・窓口運用

9 原因と「克服」

【16時】

☆学びと生かすこと

生活保護は全国共通の制度（3/4 国庫負担、1/4 自治体負担）ですが、自治体ごとに運用や保護動向には大きな違いがあることがわかった。全国の行政資料を分析し地域ごとの特徴がデータで可視化された。恵那市においても全国の自治体と比較しながら制度の運用状況を掘り下げ、今相談を受けている事例の解決につなげたいと思う。

【基調報告】

吉永純さん（花園大学教授 福祉事務所・ケースワーカー等12年半の現場経験を生かし、貧困と生活保護について研究）

デマと居直りを乗り越え「生存権を市民が取り戻すとき」

～生活保護の最新情報から～

I 市民と生活保護世帯の苦難

① 物価高騰と厳しさ増す市民生活（賃金・年金・物価上昇に追い付かず）

② 生活困窮者の苦難（子育て困窮家庭・エアコン設置無しあるいは不使用）

③ 生活保護を利用しても食べていけない（下がったままの生活保護費・繰り返された保護費カット・暮らし悪化の実態）

【18時】

II 6.27 いのちのとりで最高裁判決の巨大意義

① 最高裁勝訴の内容（国が直ちにやるべき事・驚くべき国の対応）

② 生活保護基準の意義と仕組み（生活扶助費計算の仕組み）

③ なぜ物価はダメなのか（生活保護以外の他の給付の物差し）

④ 2013年引き下げの経過（生活保護基準部会報告書・国の対応・引き下げ額・なぜ引

き下げを強行したのが・無理に無理を重ねた数合わせ)) 稲垣嘉蔵(新潟県知事) 回 61 葉

⑤ いのとり裁判の意義(すくもくへくこ・星古谷サツメイ(ホ：筑) 日 8 2 月 8

Ⅲ生活保護・裁判の現状(争点・目的)

(「生活保護」)

Ⅳ自治体闘争の前進～桐生市と秋田市

新潟県立大学(新潟県立大学)・新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

① 桐生市問題と正常化への前進

(新潟県)

② 障がい者加算返還問題での地元市民団体の取組(自・新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

Vファクトチェック～難民・外国人と生活保護・国保

① EU ヨーロッパ諸国との比較 際立って低い日本の難民認定率(新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

② 在留外国人への国保・生活保護の実態(新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

☆学びと生かすこと

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

米や野菜価格が急騰する中、生活保護基準はここ10年来大幅な引き下げが続いている。2025年度はわずか月500円にとどまっている。利用者厳しい生活を強いられ、その数も減少し続けている。命のとりで裁判が勝訴となりながらも具体的に何も変わらない生活保護をめぐる最新情勢がよくわかった。裁判結果を受け、国や自治体は今何をなすべきが具体的に考えるきっかけとしたい。

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

【報告1】

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

田川英信さん(社会福祉士・生活保護問題対策全国会議事務局次長)

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

「自治体の不適切な運用をなくす～議員活動に期待すること」(新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

① 権利になっていない生活保護(研修体制の不備不足・職員の質の担保・人事異動サイクルが短い・職員の総定数抑制は人員不足・監査の方向性)新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

② 制度の案内

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

③ 沖合作戦

④ 申請段階のチェック

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

⑤ 制度への努力・国への意見書(新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

☆学びと生かすこと

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

「生活保護は権利です」と広報はされるが、本当に権利になっているか疑問に思う。制度を利用しようとしても不当に阻まれ相談をあきらめる、または生活保護利用に対する社会の偏見が障害となって相談をあきらめる等の事例が数多くあることもわかった。生活保護を本当の権利にするために現在相談を受けている方に寄り添っての制度運用を考える必要があると感じた。

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

【報告2】

新潟県立大学(新潟県立大学) うち太田市(新潟県)

太田伸二さん(弁護士・日弁連貧困問題対策本部事務局次長・鈴鹿市事件の代理人)

「自動車保有を変えれば生活保護行政が変わる！」

1 地方における生活保護利用に立ちはだかる最大の壁～自動車利用の制限

2 自動車保有・利用はどこまで認められているか～現在の厚生労働省通知を活用する

3 自動車利用の制限は「ほぼ」取り払われた～鈴鹿市事件の展開と厚労省事務連絡の

【岩永理恵】これからどうすべきか～改善のための取組

☆学びと生かすこと

生活保護での自動車保有・利用が厳しく資源されているため生活保護利用が高いハードルになっている。三重県鈴鹿市では裁判や様々な運動によって大幅な緩和を勝ち取ることができた。この経過から多くを学んだ。恵那市においても申請している方々に寄り添ってどのような制度運用や制度改正ができるのか探る参考にしたいと思う。

【記念講演2】

岩永理恵さん（日本女子大学教授・東京都立大学で社会福祉学の博士課程修了）

「ナショナルミニマムとしての生活保護基準の歴史とあるべき姿」

1 生活保護行政の現状 クイズ形式で

2 保護基準の現状、その複雑さ（最低生活と最低生活費と生活保護基準：用語理解は？）

3 「最低生活」の貧しさ

①保護基準はどうやって決まるのか？

4 最低生活費・保護費

5 「最低生活」の貧しさ

②特に「入口」での資産保有（住宅・車・手持ち金）の厳しさ

6 新しい最低生活費の算定方法＝MIS 法

7 まとめ

◎短期的には「行政の複雑化を軽減し、システム化をはかる」

① 生活保護行政が抱え続けてきた問題

② 生活保護基準が複雑

◎長期的には「最低生活とは何か最高する」

③ 最低生活概念が乏しい

④ 最低生活費・保護費に関する理解が厳しい

⑤ 資産保有限度も厳しい

☆学びと生かすこと

憲法で保障されている「健康で文化的な最低限度の生活」に合致するものとして「生活保護基準」「住宅扶助基準」ができてきたかを、制度の歴史に詳しい岩永氏から学べた。

また「最低生活費」の算定方法を生活保護制度に適用することだけに限定せず、日本における最低生活費のありようを考える必要を感じた。（MIS 法）

生活保護家庭だけでなく、市民（非正規労働者・年金生活者など）の生活が本当に憲法で保障された生活水準になっているか？また、なっていないとしたら国の制度の何が問題なのか？を問い返す視点を持ちたいと考えた。

【報告3】

報告

小久保哲郎さん（弁護士ホームレス問題への取り組みを契機に生活困窮者・生活保護利用者に
関する法律相談や裁判に取り組んでいる）

「いのちのとりで裁判弁護士・原告からの報告」

① 2013年からの史上最大の生活扶助基準引き下げから2025年6月27日の最高裁判
決までの歩み

② 判決結果をどうみるか？

③ 今後の運動

・要請事項（被害の回復・再発防止）

【要請内容5】

・不誠実な国（厚労省）の対応

・基本合意書の締結 全面解決に向けた取り組み

☆学びと生かすこと

「いのちのとりで裁判」判決は歴史的な判決と報道されているが、その内容が十分理
解できていないのが、私の現状である。今後この裁判についての学習を深める必要性
を感じた。今回の学習会の中で原告者のお一人が現状と思いを語られた。やはり、当
時者の事実や思いをきちんと聞くことが大切だと改めて感じさせられた。

【取組の交流】

地方議会での意見書採択等の取組交流

片山薫さん「小金井市議会での『生活保護基準上げろ』意見書採択の経緯について」等々

様式第4号(手引き第4章関係)

(本人作成書類)

令和7年 6 月 25 日

恵那市議会議員
鵜飼 伸幸様

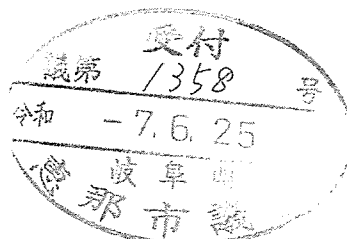
恵那市議会議員 平林 多津子

研修・視察等届出書

恵那市議会政務活動費運用の手引きの規定により、研修・視察等届出書を提出します。

記

日程	令和7年 8月 23日 ～ 令和7年 8月 23日
出張者	平林 多津子
用務地	第16回 生活保護問題議員研修会 共催：生活保護問題対策全国会議・全国公共扶助研究会 ポートメッセなごや・コンベンションセンター3階
用務内容	テーマ；地域から変える 生活保護を あたりまえの権利に ・記念講演1 「データが語る生活保護行政の実態」 ・基調報告「保護基準の引き上げと生活保護の最大限活用で住民の暮らしを守る」 ・報告1 「自治体の不適切な運用を無くす～議員活動に期待すること」 ・報告2 「自動車保有を変えれば生活保護行政が変わる！」 ・記念講演2 「ナショナル・ミニマムとしての生活保護基準の歴史とあるべき姿」 ・報告3 「命のとりで裁判弁護団・原告からの報告」 ・取組の交流 「地方議会での意見書採択等の取組交流」 ・まとめ



様式第2号（第2条関係）

令和7年10月10日

恵那市議会議長
鵜飼 伸幸 様

恵那市議会議員 平林 多津子

収 支 報 告 書

恵那市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、令和7年4月分～令和7年9月分に係る政務活動費収支報告書を提出します。

記

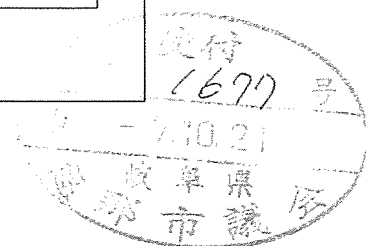
1 収 入

政務活動費 31,500 円

2 支 出

単位：円

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	15,000	
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	16,500	
合 計	31,500	



様式第6号（第5条関係）

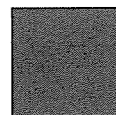
支出伝票

金額 2,750 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年 10 月 10 日

恵那市議会議員 平林 多津子



- 1 支出先 日本教育新聞社
- 2 支出年月日
令和7年5月7日
- 3 支出の項目
資料購入費
- 4 支出の用途
教育をめぐる状況を学ぶため
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号 (第5条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和7年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	/	議員名	平林多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額)	
	100 %	2,750円	
領収書の補足説明	日本教育新聞 購入 4月分		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

恵那市議会 日本共産党議員団
平林 多津子 様
(コード: 58 - 534539)

金 額 : ¥2,750-

【 10%対象 ¥2,500- 消費税 ¥250- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2025年4月 ~ 2025年4月

支払方法 : 自動口座振替

領収日 : 2025/5/7

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社
東京都港区白金台
TEL 03-3280-1111
登録番号 T3010401056182

印 収
紙 入

扱
者
印

様式第6号（第5条関係）

支出伝票

金額 2,750 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年 10 月 10 日

恵那市議会議員 平林 多津子



- 1 支出先 日本教育新聞社
- 2 支出年月日
令和7年5月7日
- 3 支出の項目
資料購入費
- 4 支出の使途
教育をめぐる状況を学ぶため
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号 (第5条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和7年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	2	議員名	平林多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額)	
	100 %	2,750円	
領収書の補足説明	日本教育新聞 購入5月分		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

恵那市議会 日本共産党議員団

平林 多津子

様

(コード: 58 - 534539)

金 額 : ¥2,750-

【 10%対象 ¥2,500- 消費税 ¥250- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2025年5月 ~ 2025年5月

支払方法 : 自動口座振替

領収日 : 2025/5/7

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育
東京都港区白金

TEL 03-3280-

登録番号 T3010401056182

印 収
紙 入

扱
者
印

様式第6号（第5条関係）

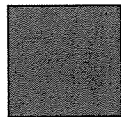
支出伝票

金額 2,750 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年 10 月 10 日

恵那市議会議員 平林 多津子



- 1 支出先 日本教育新聞社
- 2 支出年月日
令和7年6月6日
- 3 支出の項目
資料購入費
- 4 支出の使途
教育をめぐる状況を学ぶため
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年	度	令和7年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号		3	議員名	平林多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)			
	(按分率)		(政務活動費充当額)	
	100 %		2,750円	
領収書の補足説明	日本教育新聞 購入6月分			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄				

領 収 証

恵那市議会 日本共産党議員団

平林 多津子

様

(コード : 534539)

金額 2,750 円

【10%対象 2,500 円 消費税 250 円】

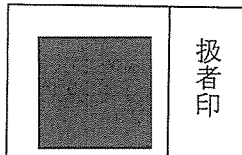
但し 日本教育新聞 購読料

購読期間 (年月) : 2025 年 6 月 ~ 2025 年 6 月 分として

(自動口座振替)

受領日 : 2025 年 6 月 6 日

上記の金額正に領収いたしました



株式会社日本教育新聞

東京都港区白金台 3-1-1

TEL03-3280-7025

登録番号 T3010401056182

ご指定の金融機関の預貯金口座より
自動振替させていただきました。

様式第6号（第5条関係）

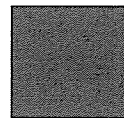
支出伝票

金額 2,750 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年 10 月 10 日

恵那市議会議員 平林 多津子



- 1 支出先 日本教育新聞社
- 2 支出年月日
令和7年7月7日
- 3 支出の項目
資料購入費
- 4 支出の使途
教育をめぐる状況を学ぶため
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号 (第5条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和7年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	4	議員名	平林多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額)	
	100 %	2,750円	
領収書の補足説明	日本教育新聞 購入7月分		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

恵那市議会 日本共産党議員団

平林 多津子 様

(コード : 534539)

金額 2,750 円

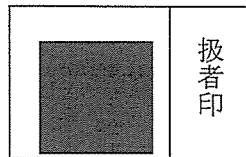
【10%対象 2,500 円 消費税 250 円】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間 (年月) : 2025 年 7 月 ~ 2025 年 7 月 分として
(自動口座振替)

受領日 : 2025 年 7 月 7 日

上記の金額正に領収いたしました



株式会社日本教育

東京都港区白金台 3

TEL03-3280-7025

登録番号 T3010401056182

ご指定の金融機関の預貯金口座より
自動振替させていただきました。

様式第6号（第5条関係）

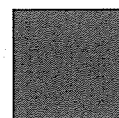
支出伝票

金額 2,750 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

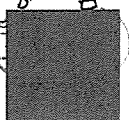
令和7年 10 月 10 日

恵那市議会議員 平林 多津子



1 支出先 日本教育新聞社

2 支出年月日 8 6
令和7年



3 支出の項目
資料購入費

4 支出の用途
教育をめぐる状況を学ぶため

5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号 (第5条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和7年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	6	議員名	平林多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額)	
	100 %	2,750円	
領収書の補足説明	日本教育新聞 購入8月份		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

恵那市議会 日本共産党議員団

平林 多津子 様

(コード : 534539)

金額 2,750 円

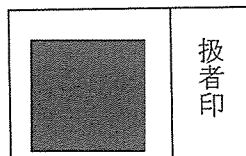
【10%対象 2,500 円 消費税 250 円】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間 (年月) : 2025 年 8 月 ~ 2025 年 8 月 分として
(自動口座振替)

受領日 : 2025 年 8 月 6 日

上記の金額正に領収いたしました



株式会社日本教

東京都港区白金台

TEL03-3280-7025

登録番号 T3010401056182

ご指定の金融機関の預貯金口座より
自動振替させていただきました。

様式第6号（第5条関係）

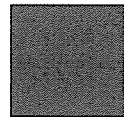
支出伝票

金額 2,750 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年 10 月 10 日

恵那市議会議員 平林 多津子



- 1 支出先 日本教育新聞社
- 2 支出年月日
令和7年9月8日
- 3 支出の項目
資料購入費
- 4 支出の使途
教育をめぐる状況を学ぶため
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号 (第5条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和7年度	項 目	資料購入費
整 理 番 号	⑦	議員名	平林多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額)	
	100 %	2,750円	
領収書の補足説明	日本教育新聞 購入9月分		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

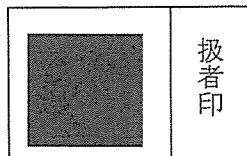
恵那市議会 日本共産党議員団 平林 多津子 様
(コード : 534539)

金額 2,750 円

【10%対象 2,500 円 消費税 250 円】

但し 日本教育新聞 購読料
購読期間 (年月) : 2025 年 09 月 ~ 2025 年 09 月 分として
(自動口座振替)
受領日 : 2025 年 09 月 08 日

上記の金額正に領収いたしました



株式会社日本教育

東京都港区白金台 3

TEL03-3280-7025

登録番号 T3010401056182

ご指定の金融機関の預貯金口座より
自動振替させていただきました。

様式第6号（第5条関係）

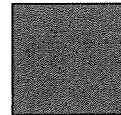
支出伝票

金額 15,000 円

政務活動費として上記の金額を支出しました。

令和7年 10 月 10 日

恵那市議会議員 平林 多津子



- 1 支出先 生活保護問題対策全国会議
全国公的扶助研究会
- 2 支出年月日
令和7年7月7日
- 3 支出の項目
研修費
- 4 支出の用途
生活保護をめぐる状況を学ぶため
- 5 領収書又はこれに準ずる書類を徴しがたい理由

様式第5号（第5条関係）

領収書貼付用紙

年	度	令和7年度	項 目	研修費
整 理 番 号		5	議員名	平林多津子
支出の按分の状況	(按分の内容)			
	(按分率)		(政務活動費充当額)	
	100%		15,000円	
領収書の補足説明	生活保護問題 議員研修会 参加費			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄				

領 収 証

2025年7月7日

恵那市議会議員

平林多津子

様

以下のとおり、領収いたしました。

¥15,000

但し、第16回生活保護問題議員研修会について

- 研修参加費として（資料代を含む）

44

生活保護問題対策全国会議

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階

あかり法律事務所内

代表幹事 尾藤廣喜

全国公的扶助研究会

東京都文京区白山1-13-7 アクア白山ビル5階

会長 中村健

（研修会事務局）

〒530-0047大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階 あかり法律事務所 弁護士 小久保哲郎

電話 [REDACTED] [REDACTED] ail.co.jp

様式第3号(手引き第4章関係)

(本人作成書類)

年度 恵那市議会政務活動費会計帳簿

議員名 平林 多津子

(令和7年4月1日 から 令和7年9月30日 まで)

単位 (円) 【 - 】

日付	整理 番号	条例別表 の項目名	摘 要	領収額	政務活動費 充当額	支出可能額 (残)
			政務活動費	120,000		12,000
5	7	1	資料購入費 日本教育新聞購読料4月分		2,750	117,250
5	7	2	資料購入費 日本教育新聞購読料5月分		2,750	114,500
6	6	3	資料購入費 日本教育新聞購読料6月分		2,750	111,750
7	7	4	資料購入費 日本教育新聞購読料7月分		2,750	109,000
7	7	5	研修費 生活保護問題議員研修会参加費		15,000	94,000
8	6	6	資料購入費 日本教育新聞購読料8月分		2,750	91,250
9	8	7	資料購入費 日本教育新聞購読料9月分		2,750	88,500
合計						

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙の記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

